

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公開番号】特開2009-139946(P2009-139946A)

【公開日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2008-303402(P2008-303402)

【国際特許分類】

G 03 G 21/00 (2006.01)

G 03 G 15/01 (2006.01)

G 03 G 15/08 (2006.01)

【F I】

G 03 G 21/00 370

G 03 G 21/00 388

G 03 G 15/01 Y

G 03 G 15/08 112

G 03 G 15/08 114

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月22日(2011.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数個の印刷エンジンを有する印刷システムにて印刷材効率使用及びユーザ関与削減に使用される可変容積型印刷材供給システムであって、

対応する印刷エンジンの現像器ハウジングに連通し、前記対応する印刷エンジンの前記現像器ハウジング内に印刷材を供給するように構成された第1ディスペンサと、

前記第1ディスペンサに連通し、印刷材を蓄え、前記第1ディスペンサが前記対応する印刷エンジンの前記現像器ハウジング内に印刷材を供給するにつれ、前記第1ディスペンサ内に印刷材を供給するように構成された第2ディスペンサと、

前記第1ディスペンサ又は前記第2ディスペンサにおける印刷材残量が所定のしきい値を下回ったことを検知するように構成されたセンサと、

を備え、

前記第2ディスペンサは、重力の作用を用いて前記第1ディスペンサ内に印刷材を供給することを特徴とする可変容積型印刷材供給システム。

【請求項2】

トナー又はレプレニッシャを供給するシステムであって、

第1端部と第2端部とを有する複数のディスペンサであって、前記第1端部が、連通するディスペンサ又は印刷エンジンに印刷材を供給するように構成されており、前記第2端部が、連通するディスペンサから印刷材を受けるように構成されている複数のディスペンサと、

印刷材の量が所定のしきい値を下回ったことを検知するように構成された検知機構と、を備え、

前記第1端部は、前記連通するディスペンサに重力の作用のみを用いて印刷材を供給することを特徴とするシステム。